

キ) 1ヶ月間の回復期リハビリテーション病棟の状況

平成19年1月1ヶ月間(1月1日～1月31日)の回復期リハビリテーション病棟の状況は、以下のとおりであった。

図表 65 平成19年1月1ヶ月間の回復期リハビリテーション病棟の状況

(単位：人)

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
入院実患者数	1	65.00	0.00	3	21.00	13.00
うち脳卒中実患者数	1	1.00	0.00	3	4.00	4.00
新規入院脳卒中実患者数	1	0.00	0.00	3	3.50	3.50

ク) 1ヶ月間に紹介を受けた回復期リハビリテーション病棟の急性心筋梗塞患者の状況

平成19年1月1ヶ月間(1月1日～1月31日)に紹介を受けた回復期リハビリテーション病棟の急性心筋梗塞患者の状況は、以下のとおりであった。

図表 66 平成19年1月1ヶ月間に紹介を受けた回復期リハビリテーション病棟の急性心筋梗塞患者の状況

(単位：人)

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
他院からの紹介実患者数	1	0.00	0.00	3	2.00	1.00
うち診療所からの紹介実患者数	1	0.00	0.00	3	1.50	0.50
うち病院からの紹介実患者数	1	0.00	0.00	3	1.00	0.00

ケ) 1ヶ月間の回復期リハビリテーション病棟からの急性心筋梗塞退院患者の転帰の状況
 平成19年1月1ヶ月間(1月1日～1月31日)の回復期リハビリテーション病棟からの急性心筋梗塞退院患者の転帰の状況は、以下のとおりであった。

図表 67 平成19年1月1ヶ月間の回復期リハビリテーション病棟からの急性心筋梗塞退院患者の転帰の状況

(単位：人)

		新潟県			愛知県		
		N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
退院実患者数		1	0.00	0.00	3	1.33	1.89
転帰	他病院	1	0.00	0.00	3	0.00	0.00
	診療所	1	0.00	0.00	3	0.00	0.00
	自宅	1	0.00	0.00	3	0.33	0.47
	施設	1	0.00	0.00	3	0.67	0.94
	死亡退院	1	0.00	0.00	3	0.33	0.47

コ) 1ヶ月間に他院へ紹介した急性心筋梗塞退院患者の状況(回復期リハビリテーション病棟からの退院患者)

平成19年1月1ヶ月間(1月1日～1月31日)に他院へ紹介した急性心筋梗塞退院患者の状況(回復期リハビリテーション病棟からの退院患者)は、以下のとおりであった。

図表 68 平成19年1月1ヶ月間に他院へ紹介した急性心筋梗塞退院患者の状況(回復期リハビリテーション病棟からの退院患者)

(単位：人)

	新潟県			愛知県		
	N	平均	標準偏差	N	平均	標準偏差
総数	1	0.00	0.00	3	0.00	0.00
診療所への紹介実患者数	1	0.00	0.00	3	0.00	0.00
病院への紹介実患者数	1	0.00	0.00	3	0.00	0.00

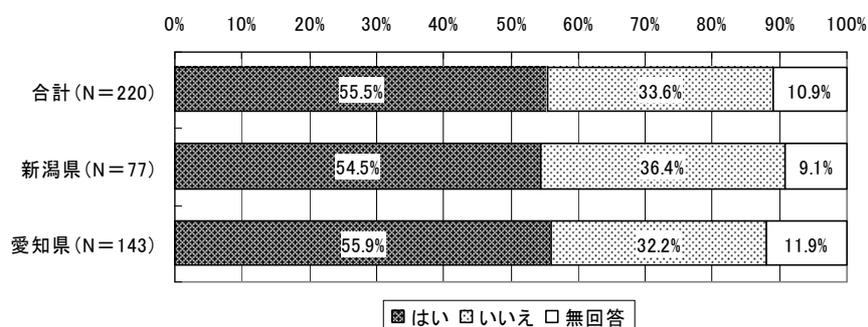
6) 糖尿病診療体制

ア) 糖尿病精密検査の実施

糖尿病精密検査の実施の有無は、新潟県では「はい」(54.5%)、「いいえ」(36.4%)で、「はい」の場合、平成18年1年間の件数の平均値は2,014.87件、標準偏差は4,483.92であった。

また、愛知県では「はい」(55.9%)、「いいえ」(32.2%)で、「はい」の場合、件数の平均値は1,419.46件、標準偏差は4,625.92であった。

図表 69 糖尿病精密検査の実施の有無

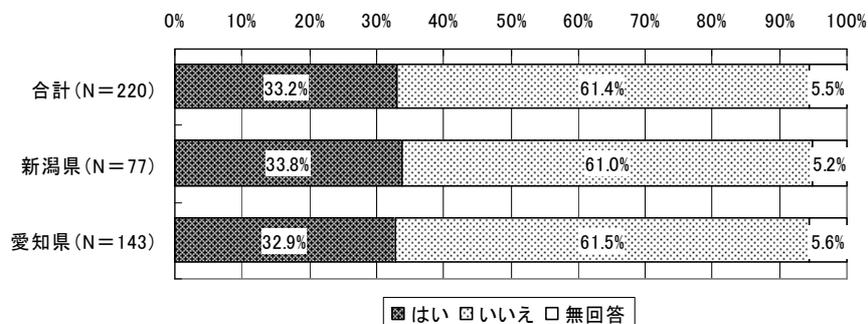


イ) 人工透析の実施

人工透析の実施の有無は、新潟県では「はい」(33.8%)、「いいえ」(61.0%)で、「はい」の場合、平成18年1年間の件数の平均値は8,419.52件、標準偏差は6,741.10であった。

また、愛知県では「はい」(32.9%)、「いいえ」(61.5%)で、「はい」の場合、件数の平均値は7,574.79件、標準偏差は10,090.11であった。

図表 70 人工透析の実施の有無

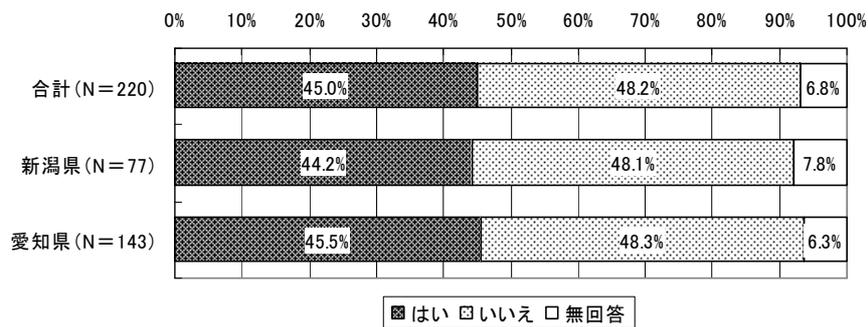


ウ) 糖尿病教育入院の実施

糖尿病教育入院の実施の有無は、新潟県では「はい」(44.2%)、「いいえ」(48.1%)で、「はい」の場合、平成18年1年間の件数の平均値は35.08件、標準偏差は44.41であった。

また、愛知県では「はい」(45.5%)、「いいえ」(48.3%)で、「はい」の場合、件数の平均値は62.53件、標準偏差は67.96であった。

図表 71 糖尿病教育入院の実施の有無

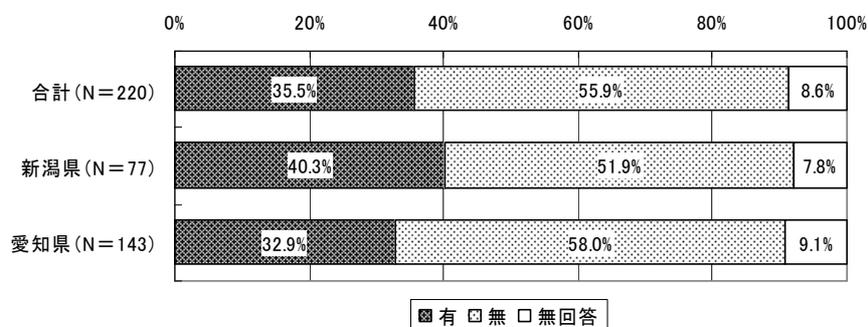


エ) 糖尿病性網膜症の治療実績

糖尿病性網膜症の治療実績の有無は、新潟県では「有」(40.3%)、「無」(51.9%)で、「有」の場合、平成18年1年間の件数の平均値は458.60件、標準偏差は1,038.94であった。

また、愛知県では「有」(32.9%)、「無」(58.0%)で、「有」の場合、件数の平均値は382.19件、標準偏差は603.41であった。

図表 72 糖尿病性網膜症の治療実績の有無

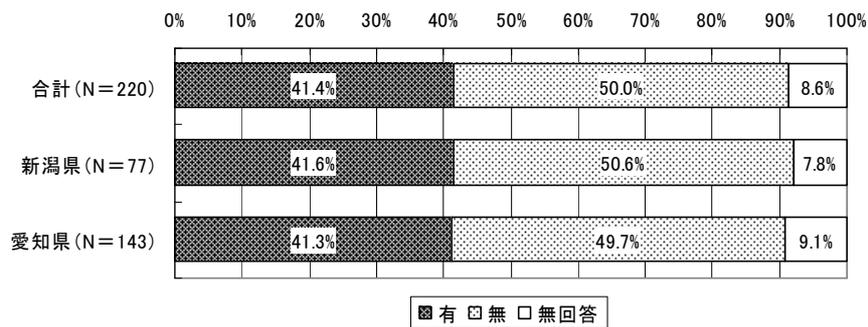


オ) 糖尿病性神経障害の治療実績

糖尿病性神経障害の治療実績の有無は、新潟県では「有」(41.6%)、「無」(50.6%)で、「有」の場合、平成18年1年間の件数の平均値は195.57件、標準偏差は422.97であった。

また、愛知県では「有」(41.3%)、「無」(49.7%)で、「有」の場合、件数の平均値は96.30件、標準偏差は139.90であった。

図表 73 糖尿病性神経障害の治療実績の有無



カ) 在宅自己腹膜還流の治療

在宅自己腹膜還流の治療の有無は、新潟県では「有」(20.8%)、「無」(72.7%)で、「有」の場合、平成18年1年間の件数の平均値は242.93件、標準偏差は404.25であった。

また、愛知県では「有」(15.4%)、「無」(76.2%)で、「有」の場合、件数の平均値は121.76件、標準偏差は141.90であった。

図表 74 在宅自己腹膜還流の治療の有無

